

会員開発委員会 基本方針

テーマ「能動的1年間～仲間と創る成長のカタチ～」

会員室 会員開発委員会 委員長 白鳥 佑記

地域の未来を担うためには、責任世代の青年が青年経済人として成長を遂げ、地域から信頼される資質を備えることが不可欠です。メンバー自身が成長し、更にリーダーの資質をもつ人財を数多く発掘して、共にまちの誇りを担うべきリーダーとなる必要があります。

我々厚木青年会議所メンバーが地域の未来を担うためには、共にまちのことを考え、活動し、成長していく仲間の存在が必要不可欠です。真心の会員拡大を推進し、志を同じくする多くの青年を仲間として迎え入れます。その上で、リーダーとしての確かな資質を備えるため、新しい仲間を含むメンバー全員に、まちに必要なリーダー像と資質について考える機会を創出します。また、まちのリーダーとして誇りをもって活動するために、友情や感謝の心を大切にすることは青年としての基本です。先輩諸兄や家族との交流により、厚木青年会議所内外における友情や交流関係を築くことも行います。そして最後には、地域の誇りとなって卒業していくメンバーを誠心誠意でお見送りし、1年間の集大成といたします。メンバーのため、ひいては地域のための地道な運動を全力で展開して参ります。

メンバー全員が、まちと真剣にかつ真摯に向き合い、真のリーダーとして成長していくことで、青年会議所活動がより地域市民の共感を呼び、更なる意識変革の契機となることは間違いありません。人とまちの成長のため、誇りを持ってこのまちの未来を担います。

[事業計画]

1. 異業種交流会（2月、6月）の開催
2. 3月例会の開催
3. 新入会員セミナーの開催
4. OB合同事業の開催
5. 家族交流事業の開催
6. アカデミーセミナーの開催
7. 卒業例会懇親会の開催
8. 3分間スピーチの開催
9. 正会員、賛助会員の拡大
10. 各種大会、他会議体、他委員会事業への積極参加および協力